

# 長勝寺報

第 6 号  
平成 27 年  
新 春

発行所

〒八七〇一〇一四二

大分市三川下二丁目六番二三号

☎〇九七―五五八一四二八七

長 勝 寺

E-mail zokizan@tyosyoji-oi.com

## 住職挨拶

檀信徒の皆様には麗しき新年をお迎えることと存じます。晋山式に向けた事業に際しましては、過分のご寄付を寄進くださり、誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。着工中の観音堂工事は2年後に完了予定です。

先代和尚の遺徳を受け継ぎ、〇〇正直と謙虚さをモットーに住職として有終の美で終えたい所存であります。今後とも皆様のあたたかいまなごしを新和尚に向けていたいただきたくよろしくお願いし、益々のご健勝を祈り、年頭のことばとさせていただきます。

ホームページを作りました

長勝寺の公式ホームページを作成しました。まだまだ作成半ばですが、これから徐々にページの充実を図ってまいります。急を要さないご用件には「お問合わせ」ページからEメールでのご連絡にも対応いたしております。ご活用下さい。

スマートフォンからは  
こちらのQRコード  
をご利用ください



<http://tyosyoji-oi.com/>

花  
ま  
つ  
り

毎年 5 月 5 日のこどもの日を選んで、お釈迦様のご誕生を祝う花まつりを行っています。去年も大勢の方にお越しいただきました。



お釈迦様は甘茶の産湯に浸かったとの故事に因み、誕生仏に甘茶をおかけしてお参りします。甘茶はその場で飲むことができます。たくさんお持ち帰りもできます。

## 2 月 1 1 日は新福寺大般若祈禱会



大般若経は 600 巻もあり、全部読むとなると、とてつもない労力と時間が掛かります。なぜそんなに長いのでしょうか。

西遊記で有名な三蔵法師は、数ある般若(智慧)のお経をまとめて大般若経として、中国に持ち帰りました。般若(智慧)や「空」の思想をはじめ、仏教の基本を集めたお経です。うーん、なんだか難しそうです。そうです。難しいことを文字で表そうとすると、どうしても長い文書になります。苦勞して全部読んで頭で理解しても、仏教は体得しないとほとんど役に立ちません。もつと効果的に般若の智慧を手にする方法として出来たのが、大般若祈禱会です。

経本を読んで理解するのも良いけれど、自身が儀式を通して無心となれば、なにも 600 巻を読破せずとも、真髓である「空」を会得し、味わうことができます。

新福寺は県下唯一、江戸幕府より金神除けの許可「官許」を得た由緒ある寺院でもあります。その大般若祈禱会に、長勝寺からも毎年お参りさせていただいています。今年もバスを貸切り、楽しくお参りしたいと思います。参加ご希望の方はお知らせ下さい。

## 観音さまを本堂へ遷移

—あちこちが朽ちてきた観音堂を新しく建て替えるにあたり、観音さまを本堂の南の部屋（下間）にお移しました。等身大の観音さまは思った以上に重くて緊張しましたが、専用の足場も設置し、総代さんにもご加勢頂いて、慎重にお運びしました。

普段と違って間近にて手を合わせることで、大変有難い気持ちになります。本堂にお越しの際はどうぞお参り下さい。



## 40年ぶりの托鉢

3月25日、神戸の祥福寺専門道場より4名の雲水さん（修行僧）をお迎えして、托鉢を行いました。「頑張って」「苦勞さん」との温かい励ましに、雲水さんも



感慨深い様子でした。まだまだ寒さの残る中にもかかわらず、浄財を喜捨頂きました方々に功德の大なることを祈念申し上げます。托鉢は今後、毎年恒例の行事に致したいと思います。どうぞよろしくお願いします。

## シリーズ 長勝寺の至宝

お釈迦様がお亡くなりになった時の様子を描いた涅槃図。長勝寺には江戸中期の住職、東漸玄猷の筆による幅が約2・5メートルもある大きな掛け軸があります。亡くなったお釈迦様を取り囲む神々、お弟子様方や信者さん、あらゆる生き物たちが描かれています。

2月15日から1週間ほど本堂で公開しています。

## 年間行事予定

◎ 1月13～14日

成道会（お釈迦様がお悟りを開いたことに因み、塔婆供養と法話の会を致します）

◎ 1月15日

懺法会（懺悔と観音さまのお導き）

◎ 1月17日 初観音講

◎ 2月11日

新福寺大般若 団体参拝

◎ 2月15日

涅槃会（お釈迦様入滅の日）

寺宝 大涅槃図展覧

◎ 3月15日

春季巡教（塔婆供養と法話）

◎ 春 托鉢 三川鉢

◎ 5月5日

降誕会（お釈迦様の誕生日）

☆山門にて甘茶接待

◎ 5月28日

ご詠歌発展拡充大会

◎ 6月下旬

新亡供養（京都妙心寺）

◎ 夏休み

こども坐禅会

◎ 8月16日

山門大施餓鬼（先祖や世のすべての供養

午前7時～7時半

◎ 秋

長勝寺敬老会

◎ 12月31日

除夜の鐘

23時半）

☆精進蕎麦接待

お宮とお寺 竹灯籠の夕べ

◎ 毎月17日

観音講

◎ 第2・4水曜日

ご詠歌練習日

◎ 御講当番 海崎・宮前・東2

## 修理箇所報告

庫裏南西角の屋根の補修を致しました。本堂のトイレをすべてウォシュレットと致しました。

## 編集後記

今年は戦後70年の節目だ。

以前、サイパンの戦跡を訪ねたことがある。破壊された戦車や激しい砲火によって削れた山肌を見たとき、生身の人間が標的になり死んでいったことを重く痛ましく思った。道徳では「戦争は愚かであり、絶対にしてはいけない。出来るようにさせてはいけない。」という。これを仏教的立場から言い換えると「戦争してはいけないのではなく、私には出来ないのだ。戦争が出来るようにさせないのではなく私には出来ないのだ。」となる。

仏教とは、人間のまごころである。真の人間性に立ち返れば、誰でも仏である。識者によると戦後は終わり、今は戦前だそうだ。平和を願う真の人間性とは程遠い。これを動物性と云っても尚余りある。

